

教育の未来を拓く2008年最も注目されるイベント

子どもたちの自立的な学びと「生きる力」を育む

EdVisions Seminar 2008

(EdVisions Seminar 2008)

2008年8月19日（火）～23日（土）

共催：BEAT（東京大学大学院ベネッセ先端教育技術学講座）



(写真は2005年のセミナーの様子)

- ★子どもたちの学習意欲の低下をなんとかしたい!
 - ★米国の最先端の教育実践を直接体験してみたい!
 - ★学校経営、教師育成、カリキュラム開発などにおける、新しいアイデアのきっかけをつかみたい!
 - ★「新しいタイプの学校」を創りたい!
 - ★世界で注目されている「プロジェクト・ベース・ラーニング」について学びたい!
 - ★教育分野において、国、自治体、企業、NPOなどをコーディネートするノウハウを吸収したい!
- ・・・このような思いを持った方々のご参加をお待ちしています。

◆◆ 開催趣旨 ◆◆

現在、わが国の教育は今後の進路について重大な分岐点に立っています。2006年に行われたOECDのPISA調査でわが国のランキングはさらに下がり、学力低下が国民の重要な関心事となっています。しかし、最も深刻な問題は、学校で身につけさせるべき学力の定義をめぐる混乱です。PISAが定義する学力は、「将来をたくましく生きる力」としての学力であり、伝統的な教育の仕方を維持しようとする限り、国際ランキングの低下は当然の結果として受け止めなければなりません。この問題を克服するには、学力の定義の大胆な変更とそれを保障する学校づくりを積極的に進めていく必要があります。

私たちは、これまで数回におよぶ米国視察やチャータースクール等のリーダー達との交流を通じて、米国ミネソタ州ヘンダーソンにあるミネソタ・ニューカントリースクール(MNCS)とその支援組織エドビジョン(EdVisions)がもたらした教育改革の方向性に特に注目し、同校で行なわれているプロジェクト・ベース学習が、生徒の将来に明るい展望と自信をもたらすことを確信しました。マイクロソフト社長のビル・ゲイツ氏が作った財団は、このエドビジョンに対して900万ドルを助成して、同様の学校を全米で展開するプロジェクトを推進し、38校の開校が実現しました。2008年より、さらに200校の増設を目指して助成が行われようとしています。このことから米国社会がプロジェクト・ベース学習を中心とする新しい教育の動きに多大な期待を寄せていることがわかります。

今回のセミナーは、エドビジョンの幹部スタッフとMNCSの校長を招聘し、東京での3泊4日のワークショップ及びシンポジウムを通してその理念や学校運営の手法を直接学ぶことのできる、大変貴重な機会です。学校関係者、自治体関係者をはじめ、研究者、学生、そして保護者など、子どもたちの豊かな教育環境づくりに主体的に取り組んでいこうとしている多くの方々にご参加いただきたいと思います。

日本PBL研究所理事長 上杉 賢士(千葉大学大学院教授)

◆◆ セミナーの概要 ◆◆

《ワークショップ》 逐次通訳あり

【期 日】2008年8月19日(火)13:00開講 ~ 22日(金)15:00閉講

※4日間の連続講座です。

【会 場】独立行政法人国立オリンピック記念青少年総合センター

センター棟101(22日のみセンター棟401)

東京都渋谷区代々木神園町3-1

JR中央線新宿駅乗り換え、小田急線各駅停車 約3分 参宮橋駅 下車、徒歩約7分

地下鉄千代田線 代々木公園駅下車、代々木公園方面4番出口徒歩10分

交通のご案内は ⇒ <http://nyc.niye.go.jp/facilities/d7.html>

【定 員】50名

【対 象】教員、学生、教育関係者、保護者ほか

【内 容】プロジェクト・ベース・ラーニングの理論と実践、教員人材の育成方法、プログラムの企画開発等について体験することができます。なお19日の初日は、すでに日本でPBLを実践している小中高校の生徒によるプレゼンテーションも予定しています。

【講 師】 ディー・トーマス（ミネソタ・ニューカントリースクール校長）

メアリー・メーン（エドビジョン・スタッフ）

アーロン・グリム（エドビジョン・スタッフ）

※講師については右参照 エドビジョン ⇒ <http://www.edvisions.coop/>

ミネソタニューカントリースクール⇒ <http://www.newcountryschool.com/>

【特 典】 全課程修了の方にはEdVisions より修了証が授与されます。

【参加費】 35,000円（日本PBL研究所会員：30,000円）

※今回新規ご入会の方も割引対象になります。

※部分参加も可能です。（参加費はお尋ね下さい。）

【申 込】 事前にお申込と参加費のご入金をお願いします。

【懇親会】 3日目21日の17：30より、講師と参加者による交流パーティーを予定しています。

※ご参加希望の方はワークショップお申込時にあわせてお申込ください。（参加費5,500円）

【ご昼食】 ご昼食については、施設内にはいくつかレストランや売店等もございますので、各日とも各自でご用意ください。

【ご宿泊】 遠方からご参加される方は、ご宿泊先を各自でお手配いただくこととなりますことをご了承ください。

【プログラム内容】・・・以下、予定

月 日	時 間	内 容
8月19日(火)	12：30～13：00	受付
	13：00～15：00	日本の子どもたちのプレゼンテーション (発表／小学生1グループ、中学生1グループ、高校生2グループ) 質疑応答とコメント
	15：00～18：00	ピリオド① 「学校の新しいデザインと改革」 「プロジェクトの企画書作成のプロセス」
8月20日(水)	9：00～9：30	受付
	9：30～10：30	ピリオド② 「プロジェクトと構成主義的な学び」
	10：30～12：00	グループ・ピリオド③ 「プロジェクト企画(小学校)」 「プロジェクト企画(中・高校)」
	12：00～13：00	昼食
	13：00～15：30	ピリオド④ 「自律学習者のための評価ツール」
	15：30～18：00	グループ・ピリオド⑤

8月21日(木)	9:00~9:30	受付
	9:30~10:30	ピリオド⑥ 「教師の役割とリーダーシップ」
	10:30~12:00	グループ・ピリオド⑦
	12:00~13:00	昼食
	13:00~16:30	グループ・ピリオド⑧
	17:00~19:00	懇親会
8月22日(金)	9:00~9:30	受付
	9:30~11:00	グループ・ピリオド⑨
	11:00~12:00	プレゼンテーション①
	12:00~13:00	昼食
	13:00~14:00	プレゼンテーション②
	14:00~15:00	ふり返りとシェアリング

《シンポジウム》 同時通訳あり

【日 時】 2008年8月23日(土) 13:30~17:00 (受付13:00から)

【会 場】 東京大学 情報学環福武ホール (東大赤門すぐそば)

最寄り駅からの所要時間 ○都営大江戸線 本郷三丁目駅 徒歩7分

○東京メトロ丸ノ内線 本郷三丁目駅 徒歩8分

交通のご案内は ⇒ <http://fukutake.iii.u-tokyo.ac.jp/access.html>

【定 員】 180名

【対 象】 教員、学生、教育関係者、保護者ほか

【内 容】 リレーレクチャー「自律的な学習者を育てるプロジェクト・ベース学習」(仮題)

19日から22日までのワークショップの報告

講師によるパネルディスカッション ほか

【講 師】 ディー・トーマス (ミネソタ・ニューカントリースクール校長)

メアリー・メーン (エドビジョン・スタッフ)

アーロン・グリム (エドビジョン・スタッフ)

上杉 賢士 (日本PBL研究所理事長/千葉大学大学院教授)

【参加費】 3,000円 (一般) 2,500円 (学生)

※ワークショップ参加者、会員 (新規入会も可能です) は無料

【申 込】 シンポジウムのみにご参加される方も事前のお申込をお願いします。

参加費は当日受付にてお願い致します。

【懇親会】 同日17:30より、会場1Fルージュにて、講師と参加者によるパーティーを予定しています。

※ご参加希望の方はシンポジウムのお申込時にあわせてお申込ください。(参加費5,500円)

◆◆ 参加申し込み ◆◆

【お申込】別紙お申込用紙に必要事項をご記入の上、日本PBL研究所までEメールまたはFAXにてお申込みください。お申込内容を確認後、参加費お振込のご案内をいたします。

参加費は、当日受付も可能ですが、事前のご入金をお願いします。

※グループでのお申込の場合も、お手数ですがお一人ずつ、申込用紙にご記入ください。

※ワークショップについては、全日程ご参加いただける方を優先させていただきますが、部分参加をご希望の場合は、半日6,000円とし、ご参加いただく期間に応じた参加費をお願いいたします。

【申込用紙】このご案内の最後にあります申込用紙をご使用いただきお申込みください。

【申込締切】ワークショップ、シンポジウムとも、定員になり次第締め切りとさせていただきます。

【参加費ご入金先】参加費については参加お申込み後、事務局より金額のご確認のご連絡をいたしますので、その後、以下の口座宛ご入金をお願いいたします。

みずほ銀行 三鷹支店（店番号247）
普通1460640 口座名：日本PBL研究所

※お振込みは必ずご参加者のご氏名をお願いします。

※申し訳ございません。お振込手数料をご負担ください。

■以上、お問合せと申し込みは下記までお願いします。

特定非営利活動法人 日本PBL研究所

〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-24-4 あいおい損保新宿別館ビル8F 株式会社C&EP内

EL : 03-5304-0381 FAX : 03-5304-0382 Eメール : info@pbl-japan.com

お申し込み用紙

お申込先 ⇒ FAX : 03-5304-0382 又は Eメール : info@pbl-japan.com

ふりがな お名前					
年齢	歳	性別	男・女	日本PBL研究所会員	会員・未入会・入会希望
所属 (会社・学校・団体等)				役職	
	学生				
	院生				
ご連絡先	〒				
	Tel ()		Fax ()		
メール (携帯可)					
参加 プログラム	<p>参加を希望されるプログラムに○をつけてください。</p> <p>19日から22日までのワークショップについて</p> <p>() 全日程参加</p> <p>() 部分参加</p> <p>参加される日を○で囲んでください。</p> <p>8月19日(火) 午後</p> <p>8月20日(水) 午前・午後</p> <p>8月21日(木) 午前・午後</p> <p>8月22日(金) 午前・午後</p> <p>() 懇親会</p> <p>23日のシンポジウムについて</p> <p>() シンポジウム+レセプション</p> <p>() シンポジウムのみ</p>				

グループでのお申込の場合も、お手数ですがお一人ずつ、申込用紙にご記入ください。



特定非営利活動法人 日本PBL研究所